

# 令和元(平成31)年度

自 平成31年4月 1日  
至 令和 2年3月31日

## 事業報告書

公益財団法人 四万十川財団



## (公1)清流四万十川の環境保全に寄与する事業

### (1) 四万十川環境学習支援事業

◎四万十川の日(7月25日)の制定趣旨に沿うため、高知県下の小学生と保護者を対象とし、7月28日(日)津野町の四万十川源流域で、体験イベント『親子川遊び教室～四万十川のはじまり』を探そう～』を開催した。当日は7組22名の親子が参加し、源流点探索や水生生物調べ、あめご釣りと川遊びを楽しみながら、四万十川の環境について学んだ。

○親子川遊び教室～四万十川の” はじまり” を探そう～

実施日:令和元年7月28日(日)

場所 :津野町四万十川源流および船戸周辺

講師 :石川妙子氏・船戸活性化委員会

内容 :四万十川源流遡行・源流域の水生生物学習・あめご釣り

◎四万十の日実行委員会から依頼を受け、四万十市内11の小学校の「水辺の楽校」の授業を担当した。

○中村小学校	5月20日(月)・水質調査について(座学)	3年生38名
	6月25日(火)・四万十川(小畑)で水生生物調査	3年生38名
○大用小学校	5月27日(月)・水質調査について(座学)	3・4年生 6名
	・後川(三島)で水生生物調査	3・4年生 6名
○具同小学校	5月27日(月)・水質調査について(座学)	4年生66名
	6月 4日(火)・四万十川(小畑)で水生生物調査	4年生66名
○竹島小学校	6月 4日(火)・干潟の生態系と役割について(座学)	3年生11名
	6月 6日(木)・竹島川(馬越)で干潟観察	3年生11名
○蕨岡小学校	6月11日(火)・水質調査について(座学)	3・4年生 6名
	・後川(蕨岡)で水生生物調査	3・4年生 6名
○下田小学校	6月12日(水)・水質調査について(座学)	3年生 6名
	・四万十川(小畑)で水生生物調査	3年生 6名
○東山小学校	6月20日(木)・水質調査について(座学)	4年生39名
	6月21日(金)・後川(秋田)で水生生物調査	4年生39名
○中村南小学校	7月 1日(月)・水生生物について(座学)	3年生39名
○八東小学校	9月12日(木)・水質調査について(座学)	3・4年生12名
	・深木川(深木)で水生生物調査	3・4年生12名
○中筋・東中筋小学校	9月30日(月)・水質調査について(座学)	4年生19名
	・横瀬川(横瀬)で水生生物調査	4年生19名

◎四万十町立窪川小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査について座学を行なった。また、四万十町本町の吉見川、大井野の四万十川において水生生物調査を行なった。

- 窪川小学校 5月31日(金)・水質調査について(座学) 4年生48名
- ・吉見橋下の吉見川で水生生物調査 4年生48名
- 6月 6日(木)・大井野で水生生物調査 4年生48名

◎四万十町立七里小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査について座学を行なった。また、四万十町七里の勝賀野川において水生生物調査を行なった。

- 七里小学校 6月 5日(水)・水質調査について(座学) 4・5年生 5名
- ・勝賀野川で水生生物調査 4・5年生 5名

◎四万十町立北ノ川小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査について座学を行なった。また、学校横の相去川において水生生物調査を行なった。

- 北ノ川小学校 7月 8日(月)・水質調査について(座学) 3・4年生 9名
- ・相去川で水生生物調査 3・4年生 9名

◎四万十市立中筋・東中筋小学校から依頼を受け、四万十川、中筋川と海との繋がりについての授業(座学)を行なった。

- 中筋・東中筋小学校 7月18日(木)・四万十川、中筋川と海との繋がり(座学) 4年生19名

◎四万十町立米奥小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査について座学を行なった。また、学校横の四万十川において水生生物調査を行なった。

- 米奥小学校 10月19日(土) ・水質調査について(座学) 全校生徒16名
- ・四万十川で水生生物調査 全校生徒16名

◎四万十市立東山小学校から依頼を受け、四万十川の水質保全についての授業と、四万十川と海の繋がりについての授業(いずれも座学)を行なった。

- 東山小学校 10月31日(木)・四万十川の水質保全について(座学) 4年生39名
- ・四万十川と海の繋がり(座学) 4年生39名

◎四万十市立中村小学校から依頼を受け、講師の四万十リバーマスター谷吉勇太氏と一緒に林業についての授業を行なった。

- 中村小学校 2月17日(月)・林業について 5年生48名

◎県林業振興・環境部環境共生課から依頼を受けて、四万十川条例に基づく水生生物による水質調査を四万十市立西土佐小学校・県立中村高等学校西土佐分校で実施した。

- 西土佐小学校 7月 9日(火)・水生生物の調査について(座学) 4年生14名
- 9月 3日(月)・カヌー館下の河原で水質・清流度調査 4年生14名
- 中村高等学校西土佐分校 11月 1日(金)・水生生物の調査について(座学) 3年生 8名
- ・学校脇の目黒川で水質・清流度調査 3年生 8名

◎四万十川上流淡水漁協から水生生物モニタリングのための水生生物調査の依頼を受け、調査の補助をした。

- 四万十川上流淡水漁協 11月12日(火)・四万十町窪川の15箇所水生生物調査
- 11月15日(金)・中土佐町大野見の5箇所水生生物調査
- 2月18日(水)・中土佐町大野見の5箇所水生生物調査

◎山口大学と高知高専とが行っている四万十川の鮎産卵場(大墜・大浦・入田)における環境DNA調査に協力した。

- 環境DNA調査のための採水 10月25日(金)・産卵場6か所で採水
- 11月 1日(金)・産卵場6か所で採水
- 12月12日(木)・産卵場6か所で採水
- 12月19日(木)・産卵場6か所で採水

◎第12回“いい川・いい川づくり”ワークショップin滋賀・京都において、四万十リバーマスターの取り組みについて発表した。

- 10月5・6日(土・日)第12回“いい川・いい川づくり”ワークショップin滋賀・京都

◎四万十川の保全への理解が深まるよう、全国水環境マップ実行委員会(河川環境管理財団)が行う「身近な水環境の全国一斉調査」事業に連携して取り組み、流域の小中学校に対し平成31年度「身近な水環境の全国一斉調査」(COD パックテスト)への参加を促した。

## (2) 四万十川ガキ育成事業

◎川遊び初心者の安全確保と観光案内を目的とする四万十川あそびマップ「かわがせんせい」改訂版を流域の関係機関、観光施設等に配布した。流域市町の協力も得ながら、初心者向けの川遊び場への大小の救命浮き輪を無償配備し、管理がお願いできる場所に関しては子供用救命胴衣の無償配備を継続して行っている。

○川遊び広場の救命具類配置状況

地区名	管理委託先	場所	救命具配備状況
津野	王在家地区	王在家水泳場	浮き輪 大・小
梶原	梶原東区	三島神社前	浮き輪 大・小
大野見	中土佐町	天満宮キャンプ場	浮き輪 大・小 救命胴衣20
窪川	米の川四万十 リバーマスター	城ハナ公園	浮き輪 大・小 救命胴衣20
大正	中津川地区	久木の森山キャンプ場	浮き輪 大・小
十和	四万十町 観光協会	四万十川遊び公園 ふるさと交流センター	浮き輪 大・小 救命胴衣25
西土佐	四万十楽舎	四万十楽舎	浮き輪 大・小
中村	かわらっこ	かわらっこ	浮き輪 大・小

◎また、上記従前の配備の他に、四万十町企画課四万十川対策室、四万十市地震防災課の協力もあって、今年度より新たに4箇所救命胴衣の無償配備をした。また、四万十町や四万十町観光協会が企画した川での事業に財団保有の救命胴衣の貸し出しをし、安全を確保した上での川遊びに協力した。来年度以降もライフジャケット配備と着用を広く流域に進めていきたい。

地区名	管理委託先	場所	救命具配備状況
大正	JA高知県女性部であいの里	道の駅四万十大正	救命胴衣30
十和	株式会社 四万十とおわ	道の駅とおわ	救命胴衣30
西土佐	四万十市	四万十市役所西土佐総合支所	救命胴衣10
中村	四万十市	四万十市役所	救命胴衣10

◎四万十町立米奥小学校から依頼を受け、児童のカヌー・川遊び体験の安全確保のための補助をした。

○米奥小学校 8月9日(金) カヌー体験補助 全校生徒16名

◎着衣泳の指導には専門家の関与が必要とされるが、県内では有資格者の人数に限りがあるのと、県外の団体に依頼すると非常に高額となることから、職員が民間団体の出している指導者資格を取得し、今後への準備を整えている。昨年に引き続き、スタッフ1名が川辺の安全対策を進めるべくRAC(NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会)のインストラクター資格取得を目指して講習の受講をした。

○RAC子ども水辺安全講座 参加  
 実施日:令和元年 7月24日(水)  
 座学 :仁淀川町立池川小学校 多目的ホール  
 実習 :土居川

○RAC川の安全教室in仁淀川2019 参加  
 実施日:令和元年 7月25日(木)  
 座学 :土佐市土佐合同庁舎2階大会議室  
 実習 :いの町波川公園

○RAC川の安全教室in仁淀川2019 川と人、社会、文化の関わり講座 参加  
 実施日:令和 2年 3月26日(木)  
 座学 :土佐市 ドラゴン広場和室  
 フィールドワーク :鎌田井筋周辺・製紙工場見学

### (3) 四万十リバーマスター育成事業

◎今年度は講師に高知大学名誉教授の町田吉彦氏を招き、「アマゴのはなし」と題して講演を行ってもらい、四万十川と在来アメゴについての知識を深めてもらった。また、リバーマスターの豊田庄二氏、土居明氏から、それぞれ「よみがえれ四万十源流の会 活動紹介」「天然アメゴ保護の取り組み紹介」と題して、今までの活動の報告をしてもらった。リバーマスターには四万十川ガキ育成事業で救命具の管理をしてもらったり、高知新聞の釣り情報(毎週木曜日掲載)に上流域のアメゴの情報を提供してもらったり、小学校での環境学習に協力してもらったりと、四万十川財団の他の事業でも協力をしてもらっている。  
令和2年3月31日現在、四万十リバーマスターの人数は93名である。

#### ○令和元年度四万十リバーマスター連絡会

参加者:32名(リバーマスター18名 行政関係2名 オブザーバー他12名)

1. 実施日 令和2年 2月8日(土)
2. 開催場所 須崎土木事務所四万十町事務所1階会議室
3. 内容 ○講演会 「アマゴのはなし」 講師 町田吉彦氏(高知大学名誉教授)
  - ・報告「よみがえれ四万十源流の会 活動紹介」 豊田庄二氏(リバーマスター)
  - ・報告「天然アメゴ保護の取り組み紹介」 土居明氏(リバーマスター)○意見交換会

### (4) 森林ボランティア活動促進事業

◎森林ボランティア養成講座については、一旦休止し、今後流域の森林保全を進めていくための事業について検討している。

## (5) 四万十川情報発信事業

◎県内外への情報発信については、『清流通信・四万十川物語』を取材・編集して、毎月(25日前後)情報発信した。送信先は、国・県・市町村・マスコミ・旅行会社・四万十川財団会員などで、現在777件(Eメール；令和2年3月末現在)の送信をしている。平成25年より始めた四万十川財団フェイスブックでは、四万十川流域の旬な情報の発信に努めており、投稿のリーチは平均して毎週約3500件(令和元年度平均約3000件)である。

### ○清流通信・四万十川物語

4月	第270章	4月10日は四万十の日！四万十の日実行委員会
5月	第271章	茶や谷集落の虫送り
6月	第272章	合言葉は「ういてまてー！」
7月	第273章	地のものに光を当て続ける... ストローベイルSANKANYA10周年
8月	第274章	源流域でお豆腐づくり～集落活動センターふなと～
9月	第275章	火の粉舞う港町の伝統行事 おみこくさん
10月	第276章	四万十生活を堪能できるゲストハウス 「かっぱバックパッカーズ」
11月	第277章	ジビエを新たな地域資源に～ゆすはらジビエの里～
12月	第278章	松葉川青年団の復活と新たな取り組み
1月	第279章	祝！全国サービスNo.1！道の駅よって西土佐
2月	第280章	お返しがつなぐ地域とのかかわり 石窯焼ピザ「OPA」
3月	第281章	アメゴ漁解禁！

## (7) 四万十川一斉清掃支援事業

◎ホームページおよび各自治体の広報や新聞折り込みチラシなどで呼びかけ、住民の皆さんに清掃への協力を促した。中土佐町が雨天のため中止となったが、トータルで地元住民の皆さんを中心に清掃ボランティア2871人あまりに参加していただいた。

### ○平成31年度四万十川一斉清掃

中土佐町	平成31年 4月10日(水)雨天のため中止
梶原町・津野町・四万十町・四万十市	平成31年 4月14日(日)
	参加者計 2871人(自治体調べ)

◎一斉清掃で取り切れなかったゴミの除去を支援する事業については、今年度は市町からの要望がなく実施しなかった。

## (公2) 四万十川流域の振興を図るための事業

### (1) 文化的景観推進事業

◎国から文化財として選定された、人と自然がつくりあげてきた流域の景観を保存・活用するため、「四万十川流域文化的景観連絡協議会」(事務局:四万十川財団)を8回開催し、文化的景観の整備計画に関する情報や意見交換、流域連携しての事業を実施した。今年度は昨年までの学習会の成果に基づき、景観の活用の仕方について、各市町の事業担当者がそれぞれ中心になって検討した。

#### ◎四万十川流域文化的景観連絡協議会

##### ○令和元年度第1回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時:令和元年5月13日(月) 14:00~15:50
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 四万十川財団2階事務所
- 3 議題
  - (1)会長改選
  - (2)景観学習会(下田地区)ふりかえり
  - (3)平成31(令和元)年度事業について
  - (4)その他 ログマークについて

##### ○令和元年度第2回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時:令和元年6月14日(金) 14:00~15:30
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 四万十川財団2階事務所
- 3 議題
  - (1)四万十市景観学習会事前学習
  - (2)その他 今年度年間スケジュール等について(文化財課より)

##### ○令和元年度第3回四万十川流域文化的景観連絡協議会(景観学習会)

- 1 開催日時:令和元年9月11日(水) 10:00~12:00
- 2 開催場所:四万十市下田地区
- 3 内容 :下田地区景観学習会 説明:辻 祐人(四万十市教育委員会)  
行程・概要説明  
干潟 生き物観察  
アオサノリ(ヒトエグサ)種苗見学  
イングロ漁見学

○令和元年度第4回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時:令和元年10月25日(金) 14:00～15:45
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 四万十川財団2階事務所
- 3 議題
  - (1) 下田地区の活用法について
  - (2) 次回景観学習会材料提出
  - (3) 次年度予算について
  - (4) その他 文化財課より

○令和元年度第5回四万十川流域文化的景観連絡協議会(景観学習会)

- 1 開催日時:令和元年11月26日(火) 10:30～14:00
- 2 開催場所:梶原町松原地区
- 3 議題 :松原地区景観学習会
- 4 ガイド:下元 廣幸(松原まろうど会 会長)
- 5 日程・内容等 概要説明 セラピーロード視察

○令和元年度第6回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時:令和元年12月17日(火) 10:00～11:00
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 四万十川財団2階事務所
- 3 議題
  - (1) 松原地区の活用法について
  - (2) 次回景観学習会について
  - (3) その他

○令和元年度第7回四万十川流域文化的景観連絡協議会(景観学習会)

- 1 開催日時:令和2年1月14日(火) 13:00～15:00
- 2 開催場所:中土佐町 大野見集落活動センターみなみ  
主な視察場所…・熊野神社・清泉寺・太陽光パネル設置場

○令和元年度第8回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時:令和元年2月14(金) 10:00～12:00
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 四万十川財団2階事務所
- 3 議題
  - (1) 大野見南地区の活用法について
  - (2) 次回景観学習会について
  - (3) その他

## (2) 流域活性化支援事業

### ◎ 四万十川すみずみツーリズムへの支援

流域内の体験型施設(農家民宿など)で組織した「四万十川すみずみツーリズム連絡会」(事務局:四万十川財団)の活動支援においては、情報交換や研修などを行い、集客受入態勢の強化を図っている。平成26年からはじめた四万十川を広く巡ってもらうためのスタンプラリーは引き続き実施している。また、こうした活動を四万十川財団ホームページ・四万十川財団フェイスブック・四万十川すみずみツーリズムフェイスブックなどを通じ全国に情報発信した。

#### ○平成30年度 第4回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 開催日時:平成31年4月9日(火) 10:00~15:00
- 2 開催場所:四万十町十和地域振興局会議室
- 3 議事内容

午前の部 防災植物料理教室

午後の部(連絡会)

- (1)スタンプラリーについて
- (2)インスタグラム開設について
- (3)情報交換・その他

#### ○令和元年度第1回役員会

- 1 開催日時:令和元年5月22日(水)13:00~16:00
- 2 開催場所:よって西土佐 2階コミュニティースペース

#### ○令和元年度 第1回 四万十川すみずみツーリズム連絡会総会(第1回連絡会)

- 1 開催日時:令和元年6月18日(火) 10:00~15:00
- 2 開催場所:高岡郡四万十町琴平町474-1 須崎土木四万十町事務所1階会議室
- 3 議事内容

午前の部(総会)

- (1)平成30年度事業実績報告
- (2)平成30年度収支決算・会計監査報告
- (3)令和元年度事業計画(案)及び 収支予算(案)
- (4)情報交換・その他

午後の部(研修会)

- (1)民宿かわせみ 視察

○令和元年度第2回役員会

- 1 開催日時:令和元年9月20日(金)13:00~16:00
- 2 開催場所:よって西土佐 2階コミュニティースペース

○令和元年度 第2回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 開催日時:令和元年10月17日(火)10:00~15:30
- 2 開催場所:集落活動センター奥四万十の郷
- 3 議事内容

午前の部(連絡会)

- (1)スタンプラリーについて
- (2)増税対策について
- (3)夏の集客について
- (4)意見・情報交換

午後の部(研修会)

- (1)絵手紙づくり体験

○第3回役員会

- 1 開催日時:令和元年12月10日(火)13:00~16:00
- 2 開催場所:カヌー館 コミュニティースペース

○令和元年度 第3回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 開催日時:令和2年1月24日(金)15:00~17:00
- 2 開催場所:EKIMAE HOUSE SAMARU
- 3 議事内容

連絡会

- (1)スタンプラリー抽選
- (2)次回の企画について
- (3)その他

新年会・情報交換会

○第4回役員会

- 1 開催日時:令和2年2月13日(木)10:00~15:30
- 2 開催場所:よって西土佐 2階コミュニティースペース

◎ 流域各団体への協力・支援

流域の地域活性化をはかる各団体と協力し、流域でのイベント等の支援をした。

- ・ 四万十川自然再生協議会
- ・ マイヅルテンナンショウの会
- ・ 四万十リバーフェスタ実行委員会
- ・ 四万十川桜マラソン実行委員会
- ・ 四万十大正あゆまつり実行委員会
- ・ あぐり窪川夏祭り
- ・ 米こめフェスタ
- ・ 東京四万十会
- ・ 関東幡多の会
- ・ 隅田川市民交流実行委員会
- ・ 関東高知県人会
- ・ 高知県小規模林業推進協議会
- ・ 奥四万十リバー&スプリングス連絡協議会
- ・ 四万十町総合振興計画審議会
- ・ 神奈川学園高校修学旅行

(3) 四万十ブランド認証事業

◎令和元年度は申請がなかった。「JA四万十厳選にこまる」の売れ行きは変わらず好調だという報告を受けている。昨年登録した四万十黄金しょうがも四万十ブランドを前面に押し出したパッケージで販売展開している。令和2年3月31日現在、ブランド認定商品は5事業者の10商品である。



## 登記事項

官庁名	登記年月日	登記事項(敬称略)
高知地方法務局	平成31年 4月 3日	平成31年 3月31日 評議員辞任 田所 実
高知地方法務局	令和元年 6月28日	令和元年 6月19日 理事退任 大塚 和助 理事退任 澤良木 庄一 理事重任 田村 耕一 理事重任 中尾 博憲 理事重任 中平 正宏 理事就任 西山 穂 理事就任 濱崎 隆 理事重任 堀岡 喜久雄 理事重任 三浦 裕司 理事就任 谷地森 秀二 理事重任 山本 昇平 評議員就任 川村竜哉 監事重任 吉川 直人 監事重任 吉田 尚人 代表理事重任 中尾博憲
高知地方法務局	令和元年 8月13日	令和元年 7月24日 評議員辞任 松下 和孝 令和元年 8月 6日 評議員就任 池田 十三生

# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,273,022	4,228,021	△ 954,999
未収金	102,578	75,508	27,070
前払金	12,100	11,880	220
流動資産合計	3,387,700	4,315,409	△ 927,709
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	1,556,484	1,556,469	15
四万十川基金	48,830,524	49,230,819	△ 400,295
特定資産合計	50,387,008	50,787,288	△ 400,280
(3) その他固定資産			
車両運搬具	46,109	46,109	0
什器備品	355,624	355,624	0
出資金	1,500	1,500	0
その他固定資産合計	403,233	403,233	0
固定資産合計	60,790,241	61,190,521	△ 400,280
資産合計	64,177,941	65,505,930	△ 1,327,989
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	861,442	1,797,411	△ 935,969
預り金	115,170	80,610	34,560
流動負債合計	976,612	1,878,021	△ 901,409
負債合計	976,612	1,878,021	△ 901,409
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	10,000,000	10,000,000	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	53,201,329	53,627,909	△ 426,580
(うち特定資産への充当額)	50,387,008	50,787,288	△ 400,280
正味財産合計	63,201,329	63,627,909	△ 426,580
負債及び正味財産合計	64,177,941	65,505,930	△ 1,327,989

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	999	999	0
基本財産受取利息	999	999	0
特定資産運用益	3,976	3,968	8
特定資産受取利息	3,976	3,968	8
受取補助金等	17,237,842	17,290,649	△ 52,807
高知県補助金	9,805,578	9,838,508	△ 32,930
保全機構補助金	7,432,264	7,452,141	△ 19,877
受取寄付金	509,970	853,654	△ 343,684
受取寄付金	416,970	692,654	△ 275,684
会員寄付金	93,000	161,000	△ 68,000
雑収益	0	30,000	△ 30,000
雑収益	0	30,000	△ 30,000
経常収益計	17,752,787	18,179,270	△ 426,483
(2) 経常費用			
事業費	14,107,050	14,441,689	△ 334,639
給料手当	11,111,556	11,191,889	△ 80,333
給与等	3,822,174	3,753,000	69,174
期末手当	711,225	697,500	13,725
社会保険負担等	742,021	712,638	29,383
給与等(事業)	2,541,319	2,450,095	91,224
期末手当(事業)	475,500	454,750	20,750
社会保険等(事業)	471,443	445,605	25,838
給与等(経理)	1,705,625	1,943,793	△ 238,168
期末手当(経理)	317,975	364,438	△ 46,463
社会保険等(経理)	324,274	370,070	△ 45,796
臨時雇賃金	0	120,918	△ 120,918
旅費交通費	742,842	713,934	28,908
通信運搬費	155,141	174,975	△ 19,834
消耗品費	618,504	431,321	187,183
修繕費	0	16,200	△ 16,200
印刷製本費	634,030	1,133,955	△ 499,925
燃料費	188,814	82,609	106,205
賃借料	71,196	78,932	△ 7,736
保険料	94,536	103,776	△ 9,240
諸謝金	121,000	171,000	△ 50,000
委託費	218,000	30,000	188,000
新聞図書費	126,905	93,260	33,645
手数料	24,526	98,920	△ 74,394

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,072,317	3,795,255	277,062
給料手当	1,592,386	1,046,319	546,067
給与等	424,686	417,000	7,686
期末手当	79,025	77,500	1,525
社会保険負担等	82,446	79,181	3,265
給与等(経理)	730,981	343,021	387,960
期末手当(経理)	136,275	64,312	71,963
社会保険等(経理)	138,973	65,305	73,668
福利厚生費	79,000	102,840	△ 23,840
旅費交通費	481,855	526,830	△ 44,975
通信運搬費	329,989	314,276	15,713
消耗品費	262,237	402,424	△ 140,187
修繕費	198,127	177,476	20,651
印刷製本費	371,336	311,871	59,465
燃料費	49,739	119,688	△ 69,949
賃借料	187,417	183,649	3,768
保険料	88,860	114,780	△ 25,920
租税公課	55,480	112,620	△ 57,140
新聞図書費	85,291	85,998	△ 707
手数料	50,205	46,026	4,179
商品購入費	53,875	48,779	5,096
共益費	186,520	201,679	△ 15,159
經常費用計	18,179,367	18,236,944	△ 57,577
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 426,580	△ 57,674	△ 368,906
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 426,580	△ 57,674	△ 368,906
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 426,580	△ 57,674	△ 368,906
一般正味財産期首残高	53,627,909	53,685,583	△ 57,674
一般正味財産期末残高	53,201,329	53,627,909	△ 426,580
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	63,201,329	63,627,909	△ 426,580

# 正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1	公 2	公益共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	999	999	0	999
基本財産受取利息	0	0	999	999	0	999
特定資産運用益	0	0	0	0	3,976	3,976
特定資産受取利息	0	0	0	0	3,976	3,976
受取補助金等	6,759,521	3,101,497	3,516,722	13,377,740	3,860,102	17,237,842
高知県補助金	3,711,465	1,526,461	2,344,523	7,582,449	2,223,129	9,805,578
保全機構補助金	3,048,056	1,575,036	1,172,199	5,795,291	1,636,973	7,432,264
受取寄付金	0	0	254,985	254,985	254,985	509,970
受取寄付金	0	0	208,485	208,485	208,485	416,970
会員寄付金	0	0	46,500	46,500	46,500	93,000
経常収益計	6,759,521	3,101,497	3,772,706	13,633,724	4,119,063	17,752,787
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	7,488,831	3,101,497	3,516,722	14,107,050	0	14,107,050
給与等	5,533,566	2,393,201	3,184,789	11,111,556	0	11,111,556
期末手当	2,123,430	849,372	849,372	3,822,174	0	3,822,174
社会保険負担等	395,123	158,049	158,053	711,225	0	711,225
給与等(事業)	412,231	164,892	164,898	742,021	0	742,021
期末手当(事業)	1,651,860	889,459	0	2,541,319	0	2,541,319
社会保険等(事業)	309,075	166,425	0	475,500	0	475,500
給与等(経理)	306,439	165,004	0	471,443	0	471,443
期末手当(経理)	243,660	0	1,461,965	1,705,625	0	1,705,625
社会保険等(経理)	45,424	0	272,551	317,975	0	317,975
給与等(経理)	46,324	0	277,950	324,274	0	324,274
社会保険等(経理)	352,932	389,910	0	742,842	0	742,842
旅費交通費	106,166	27,407	21,568	155,141	0	155,141
通信運搬費	321,084	70,637	226,783	618,504	0	618,504
消耗品費	511,149	68,970	53,911	634,030	0	634,030
印刷製本費	116,111	43,032	29,671	188,814	0	188,814
燃料費	59,028	12,168	0	71,196	0	71,196
賃借料	94,536	0	0	94,536	0	94,536
保険料	121,000	0	0	121,000	0	121,000
諸謝金	218,000	0	0	218,000	0	218,000
委託費	30,733	96,172	0	126,905	0	126,905
新聞図書費	24,526	0	0	24,526	0	24,526
手数料						

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 2		公益共通	小計		
	公 1	公 2				
管理費	0	0	0	0	4,072,317	4,072,317
給料手当	0	0	0	0	1,592,386	1,592,386
給与等	0	0	0	0	424,686	424,686
期末手当	0	0	0	0	79,025	79,025
社会保険負担等	0	0	0	0	82,446	82,446
給与等(経理)	0	0	0	0	730,981	730,981
期末手当(経理)	0	0	0	0	136,275	136,275
社会保険等(経理)	0	0	0	0	138,973	138,973
福利厚生費	0	0	0	0	79,000	79,000
旅費交通費	0	0	0	0	481,855	481,855
通信運搬費	0	0	0	0	329,989	329,989
消耗品費	0	0	0	0	262,237	262,237
修繕費	0	0	0	0	198,127	198,127
印刷製本費	0	0	0	0	371,336	371,336
燃料費	0	0	0	0	49,739	49,739
賃借料	0	0	0	0	187,417	187,417
保険料	0	0	0	0	88,860	88,860
租税公課	0	0	0	0	55,480	55,480
新聞図書費	0	0	0	0	85,291	85,291
手数料	0	0	0	0	50,205	50,205
商品購入費	0	0	0	0	53,875	53,875
共益費	0	0	0	0	186,520	186,520
経常費用計	7,488,831	3,101,497	3,516,722	14,107,050	4,072,317	18,179,367
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 729,310	0	255,984	△ 473,326	46,746	△ 426,580
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 729,310	0	255,984	△ 473,326	46,746	△ 426,580
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	△ 729,310	0	255,984	△ 473,326	46,746	△ 426,580
当期一般正味財産増減額	△ 2,133,327	650,652	2,122,881	640,206	52,987,703	53,627,909
一般正味財産期首残高	△ 2,862,637	650,652	2,378,865	166,880	53,034,449	53,201,329
一般正味財産期末残高						
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	△ 2,862,637	650,652	12,378,865	10,166,880	53,034,449	63,201,329
III 正味財産期末残高						

## 財務諸表に対する注記

### 1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (3) 固定資産の減価償却法

什器備品は定額法で償却している。

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により処理している、

#### (6) リース取引の処理方法

該当なし

### 3 会計方針の変更

平成 25 年度から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

### 4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
四万十川基金	49,230,819	2,420,931	2,821,226	48,830,524
減価償却引当資産	1,556,469	15	0	1,556,484
小 計	50,787,288	2,420,946	2,821,226	50,387,008
合 計	60,787,288	2,420,946	2,821,226	60,387,008

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
小 計	10,000,000	(10,000,000)	0	0
特定資産				
四万十川基金	48,830,524	0	( 48,830,524)	0
減価償却引当資産	1,556,484	0	( 1,556,484)	0
小 計	50,387,008	0	( 50,387,008)	0
合 計	60,387,008	(10,000,000)	( 50,387,008)	0

6 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	922,185	876,076	46,109
什器備品	2,219,908	1,864,284	355,624
合 計	3,142,093	2,740,360	401,733

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務は保有していない。

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券は保有していない。

1 1 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高知県補助金	高知県	0	9,805,578	9,805,578	0	—
四万十川総合 保全機構補助金	流域5市町	0	7,432,264	7,432,264	0	—
合 計		0	17,237,842	17,237,842	0	

1 2 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替は行っていない。

1 4 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない。

1 5 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

1 7 その他

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,000,000	0	0	10,000,000
	基 本 財 産 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	四万十川基金				
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	5,011,015	501	0	5,011,516
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,028,066	1,002	0	10,029,068
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,009,008	1,003	0	10,010,011
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,001,000	1,002	0	10,002,002
	定期預金（高知銀行／窪川支店）	4,535,818	453	0	4,536,271
	決済用預金（四国銀行／窪川支店）	9,284,475	2,413,970	2,821,124	8,877,321
	振替口座（ゆうちょ銀行／ 01670-3-17069）	361,437	3,000	102	364,335
	減価償却引当資産（高知銀行／ 窪川支店）	1,556,469	15	0	1,556,484
特 定 資 産 計	50,787,288	2,420,946	2,821,226	50,387,008	

### 2 引当金の明細

該当なし

# 財産目録

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金			3,273,022
	一般通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	813,578
	農協通帳	J Aしまんと	運転資金として	34,854
	ブランド通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,055,276
	会員通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,436
	ゆうちょ会員	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,367,878
	未収金	高知県	未交付補助金	102,578
前払金	ないすりフォーム	システム保守料	12,100	
流動資産合計				3,387,700
(固定資産)	基本財産			
	定期預金		運用益を公益目的事業の	10,000,000
	定期預金(指定)	四国銀行窪川支店	財源として使用	10,000,000
	特定資産			
	減価償却引当資産		運用益を管理費の	1,556,484
	減価償却引当資産(一般)	高知銀行窪川支店	財源として使用	1,556,484
	四万十川基金			48,830,524
	基金通帳	四国銀行窪川支店		8,877,321
	ゆうちょ基金	ゆうちょ銀行	運用益を管理費の	364,335
	四国銀行定期預金	四国銀行窪川支店	財源として使用	35,052,597
	高知銀行定期預金	高知銀行窪川支店		4,536,271
その他固定資産				
車両運搬具			46,109	
什器備品			355,624	
出資金			1,500	
固定資産合計				60,790,241
資産合計				64,177,941
(流動負債)	未払金			861,442
	預り金			115,170
流動負債合計				976,612
負債合計				976,612
正味財産				63,201,329

# 監査報告書

公益財団法人 四万十川財団  
理事長 中尾 博憲 殿

令和 2 年 5 月 29 日

公益財団法人 四万十川財団

監事 吉田尚人 

監事 吉川直人 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。